

22年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: 八王子市立中野保育園

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

9 月

NO.	期末モニタリング独自番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容 成果目標・指標	確認資料等	9 月						備考			
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン			所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘の有無	時期		内容	対応状況	次年度対応
1	6	9・3月	計画的な保育の実施	保育の計画である保育課程・指導計画の達成	保育課程・指導計画	B	クラス別月間及び週間の指導計画様式を、法人及び本園に当てはまるよう作成し4月から使用する。計画の立案は遅れることなく実施し、自己反省は次月に活かされるよう立案されている。	B	保育計画に則り、保育の実施を行っている。自己評価、反省を行い、さらなる保育の充実に努めてほしい。	有	随時	子どもたち一人一人の成長・特徴を把握し、子どもたちにあった計画を立案し、保育におろしていく。また、日々自己反省をしっかりと行い次への保育に活かせるようにしていく。	済		
2	25	9・3月	安全・安心・危機管理	事故や災害等の緊急時の対応が適切に行われたか。または、適切に行える体制が整っているか	訓練報告書・事故報告書	B	日々の安全点検は行っているが、安全点検表を備えていなかった。改善箇所は、すぐに対応できるよう努め、万が一事故が発生した時には個別に事故簿を作成し、全職員で共有し再発防止に努めています。	B	職員間でしっかり対策をたて、日々の生活の中で生かしてほしい。	有	随時	日々の安全点検表を作成し、それをもとに日々点検を行い、確実に確認ができるよう努めていく。また事故発生時には、職員全体で共有し確認を行えるようにする。	済		
3	15	9・3月	施設管理	決められた頻度で点検し、事故防止ができたか	月報・修繕・工事報告書	B	日々の安全点検はもちろん行っているが、安全点検表を備えていない。危険箇所は、すぐに対応し事故防止に努めた。定期的には、点検は出来なかった。	B	園全体で危険箇所を把握できるよう、安全点検表の作成をお願いしたい。園児が安心して生活ができるよう、努めてもらいたい。	有	随時	安全点検表を作成し、目視だけでなく表をもとに確認を行い、落としがないよう心がける。また、職員からも気付いた時には知らせてもらい沢山の目で安全に過ごせる環境を整えるようにする。	済		
4	21	9・3月	環境配慮	LAS-Eに添った環境配慮行動を実施する。	ヒアリング・職場研修実施記録	C	前期は全くLAS-Eに添った環境配慮行動は行っていないが、ゴミ対策や、節電・教材等の使い方などには、職員一人一人配慮していった。	C	LAS-Eの研修を行うなど、職員に意識を植え付けてもらいたい。行く行くは、園児も交えて環境配慮行動をができるよう、お願いしたい。	有	随時	LAS-Eの内容を職員会議等で研修を行い環境に対して、意識できるようにし、一人一人がLAS-Eに添った行動が少しでも出来るよう努力する。	済		
5	20	9・3月	地域貢献	子育て広場事業・育児相談・園庭開放が計画的に実施できたか	整理簿・実績報告書	C	子育て広場・育児相談・園庭開放など、前年度より引き継ぎと同じ内容で行ってきたが、地域からの参加はなく、積極的な実施呼びかけはしなかった。	C	地域とのかかわりは重要と考えている。応報活動など工夫をして、積極的に地域貢献を行ってほしい。	有	随時	積極的な呼びかけはなかなか出来ないが、引き続き今までと同じ様に行っていく。	済		

22年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: 八王子市立中野保育園

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

3 月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容 成果目標・指標	確認資料等	3 月							所管課年間評価		備考		
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		評価区分		コメント	
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘の有無	時期	内容	対応状況				次年度対応
1	6	9・3月	計画的な保育の実施	保育の計画である保育課程・指導計画の達成	保育課程・指導計画	B	子どもたち一人一人の成長・特徴を把握し、子どもたちにあった計画を立案し、保育における、日々自己反省をしっかりと行い次の保育に活かせるようにし、次年度への保育過程に繋がられるようにしていった。	A	日々の保育を振り返り自己評価を行い、保育の質をより高める努力を行っている。	有	随時	次年度への保育に繋げ、子どもたちにとってより良い保育が出来るよう計画していく。日々の自己反省が次への保育に繋がるよう保育士一人一人が意識していく。	済		A	計画的な保育の実施が行われている。	
2	25	9・3月	安全・安心・危機管理	事故や災害等の緊急時の対応が適切に行われたか。または、適切に行える体制が整っているか	訓練報告書・事故報告書	B	3月11日の東日本大震災時には、午睡中だったが、職員全員で対処し、子どもたちも指示に従い、保護者のお迎えまで安全に過ごすことが出来、日頃の訓練の大切さを痛感し、その後も職員で検討した。また、非常災害時用品の用意を順次行っている。	A	今回の東日本大震災での地震で、園児に事故がなかったことは、日頃の訓練の成果と思われる。	有	随時	安全点検表を早く作成し、表を基に点検を行い、事故発生時には、職員全体で共有し確認を行えるようにする。また、引き続き、震災に備え災害用品を順次用意保管していく。	済		A	計画どおり実施されている。安全安心・危機管理が適切に行われている。	
3	15	9・3月	施設管理	決められた頻度で点検し、事故防止ができたか	月報・修繕・工事報告書	B	安全点検表の検討は行ったが、きちんとした点検表の作成まで行かなかったが、改善箇所は、すぐに対応できるように努め、万が一事故が発生した時には個別に事故簿を作成し、全職員で共有し再発防止に努めています。	B	園児の安全を守り、安心して生活できる環境づくりに今後も、配慮してほしい。	有	随時	安全点検表を作成し、目視だけでなく表をもとに確認を行い、落とさないよう心がける。また、職員からも気付いた時には知らせてもらい沢山の目で安全に過ごせる環境を整えるようにする。	済		B	計画どおり実施されている。園児が安心・安全で園生活が送れるよう努めた。	
4	21	9・3月	環境配慮	LAS-Eに添った環境配慮行動を実施する。	ヒアリング・職場研修実施記録	C	LAS-Eの内容を職員会議等で確認し、環境に対し意識した行動が出来るよう努め、震災後は積極的に節電に心がけ、計画停電にも備え対応していった。	B	引き続き、LAS-Eの研修を行うなど、環境配慮行動を意識してもらいたい。	有	随時	引き続き、LAS-Eの内容を職員会議等で研修を行い環境に対して、意識できるようにしていく。また、日頃から節電を行っていく。	済		B	計画どおり実施されている。LAS-Eに沿った環境配慮行動に努めた。	
5	20	9・3月	地域貢献	子育て広場事業・育児相談・園庭開放が計画的に実施できたか	整理簿・実績報告書	C	積極的な呼びかけはなかなか出来なかったが、引き続き今までと同じ様に行い、出張広場には職員が出向き参加させていただいた。見学は、何組かあったので対応し、見学簿に記録した。	C	地域への積極的な呼びかけを行い、地道に活動を行ってほしい。	有	随時	まだまだ積極的な呼びかけはなかなか出来ないが、引き続き今までと同じ様に行っていく。見学簿だけでなく実績簿をきちんと整備していきたい。	済		C	計画どおり実施されている。今後も地域とのかかわりを積極的に行っていって欲しい。	